更新

事業者名	株式会社スパークリンガル

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

当社の主たる事業では、「各地域の文化、人種、宗教、人格や個性など、多様性を尊重し、相互理解を深め、才気溢れるグローバルな人材が最大限に能力を発揮できる環境を整える」という経営理念を掲げています。これはSDGsと親和性が非常に高く、これまで推進してきたCSR活動はSDGs達成への取り組みと共通点があります。SDGsは世界共通の課題でありニーズです。当社は「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現というSDGs達成への取り組みを積極的に捉え、地域に根ざした企業活動を通じて住みよい地球と豊かな社会との調和ある成長を目指します。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面（分野に☑）	SDGsに関する重点的な取組み	指標（更新時に向けた数値目標）
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	～効率的な資源利用～ ”3R”への取り組み強化 ①Reduce（減らす） ②Reuse（再利用） ③Recycle（リサイクル）	使い捨ての製品などは利用しない リサイクル材を使用した製品の利用を実施する （バイオマスプラスチックや紙などの代替素材の利用を増加させる）
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	～労働安全衛生・健康経営～ 安全で衛生的な労働環境の整備	職場点検や改善・整備、社員のメンタルケアを行い、労働災害の発生件数を0に抑える
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	～ダイバーシティ経営～ 多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が活躍できる環境の整備	中途採用の実施の有無 2020年　未実施 →2023年　実施

＜パートナーシップ＞

共存共栄の精神で常に対等・公正な立場でステークホルダーと関わり、適切な関係を構築し、必要な行動や方法を強化するとともに、社内においても、社員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を図る。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標（更新時に向けた数値目標）」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況＞

三側面（分野に☑）	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	再生用紙の利用を推進している。 ・ペーパーレス化、社内文書は裏紙の利用を促進している。 ・いらないもの、使ってもすぐゴミになる使い捨ての製品などは初めから買わない・利用しないように配慮している。 ・裏紙をメモ用紙として使用するなど、そのままの形で別の利用法によりその製品を活用している。	使い捨ての製品などは利用しない リサイクル材を使用した製品の利用を実施する	研修等で使用するテキストは全てデータ化することによりペーパーレス化を実現した。
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・交通安全指導の実施 （2024年5月山鹿警察署） ・食後の30分運動時間と職場点検時間を設けた ・月1回のスタッフ面談でのヒアリングを実施した	職場点検や改善・整備、社員のメンタルケアを行い、労働災害の発生件数を0に抑える	労働災害発生件数を0に抑えることができた。
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	台湾人（外国人）スタッフ2名の採用	中途採用の実施の有無 2020年　未実施 →2023年　実施	2023年に1名 2024年に1名 合計2名の新規採用

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。